

大江宏建築

梅若能楽堂と
旧梅若邸の
未来を
考える
序破急

序

見学・トークイベント

11月2日

地域・文化資産としての 梅若能楽堂・旧梅若邸

●梅若能楽堂見学会 13:00~

●トークイベント 16:00~

藤原徹平 | フジワラテッペイアーキテクツラボ主宰
横浜国立大学 准教授

梅若幸子 | Umewaka International 代表取締役社長

藤本貴子 | 法政大学デザイン工学部建築学科

新堀 学 | 住宅遺産トラスト理事・新堀アトリエ主宰

見学・トークイベント

2026年

1月24日

大江建築から考える 場をつくる営み

松山隆之 | 能楽師
一般社団法人 梅若実文庫 理事

飯石 藍 | 公共R不動産 / 株式会社nest

辻 琢磨 | 辻琢磨建築企画事務所代表

物井由香 | なかなかの katomonoi

城 李門 | なかなかの Studio Cove LLC.

破急

大江建築から考える 事業で繋ぐ 建築の価値

藤原岳史 | 株式会社NOTE

熊坂友輝 | シマダアセットパートナーズ

福井信行 | クラシック

佐竹雄太 | アラウンドアーキテクチャー

公開作戦会議
2026年2月

梅若能楽堂・旧梅若邸を どう活用していくか? @なかなかの

会場

梅若能楽学院会館

東京都中野区東中野 2-6-14

幕引

主催: 梅若能楽堂研究会、アラウンドアーキテクチャー

協力: 公益財団法人 梅若会

協賛: 21世紀工務店、廣瀬協力建築設計事務所

中野区に建つ梅若能楽堂(1961)は、
のちに国立能楽堂を手がける建築家・
大江宏による初の能楽堂建築である。
その梅若能楽堂と渡り廊下でつながる
旧梅若邸も近年の調査で、大江宏による
設計であることが判明している。
早い段階でモダニズムから一線を画して
独自性を確立した大江建築の価値を
見つめ直し、地域・文化資産として
どのようにまちに接続していくのか、
事業的視点から人々の営みまで、
幅広い視点で考える
全4回のトークシリーズ。

見学・トークイベント

2026年

2月8日

ご予約はこちら



One
Festival

<https://arar.peatix.com/>